



NALYSYS、人事・採用領域におけるAI評価の妥当性を科学的に検証する「NALYSYS人事科学研究所」を設立



レバレッジズ株式会社が運営する、AI人事プラットフォーム「NALYSYS(<https://nalysys.jp/service/>)」は、AIを活用した人事評価・採用選考・人材定着の妥当性を科学的に検証・研究する専門機関「NALYSYS人事科学研究所(<https://media.nalysys.jp/category/institute/>)」を2026年10月20日に設立したことをお知らせいたします。

■ 研究所設立の背景

近年の労働力不足と働き方の多様化に伴い、採用選考や入社後の定着支援においてAIの導入が進んでいます。データに基づいた人材マッチングや離職兆候の検知は、人事業務の効率化だけでなく、求職者・既存社員の双方にとって最適な環境を提供する手段です。

一方で、「AIによる評価のプロセスが不透明」「人間的な側面を無視した機械的な判断ではないか」といった、人事領域へのAIに対する不信感やブラックボックス化への強い懸念も根強く存在します。

AI技術の社会実装が進む中で求められているのは、単なる業務自動化の効率性ではなく、「そのAI評価が人事決定として妥当であるか」を客観的・科学的に証明するエビデンスです。レバレッジズ株式会社では、利便性の追求にとどまらず、AIによる評価の妥当性・信頼性・公平性を学術的・実証的なアプローチから継続的に検証し、健全なAI活用の社会基準を構築すべく、本研究所の立ち上げに至りました。

■ NALYSYS人事科学研究所の活動内容

NALYSYS人事科学研究所は、人事領域におけるAI活用の透明性と妥当性を高め、健全なAI活用の社会基準を構築するため、主に以下の3つの活動を軸にミッションの実現を目指します。

- 心理測定学・ピープルアナリティクスに基づく実証研究
 - AIによる面接評価、定着予測データと、実際の入社後のパフォーマンス・定着率を長期トラッキングし、評価モデルの予測妥当性を検証・改善します。
- リサーチおよび情報発信
 - 実証研究から得られた知見をもとに、定期的なリサーチレポートやホワイトペーパーを発行。人事領域における「透明性の高いAI活用スタンダード」を業界に先駆けて提唱・確立してまいります。
- 学術・外部パートナーシップの推進
 - 学術機関や専門組織との共同研究・連携を視野に入れ、第三者視点を取り入れた客観的かつ信頼性の高いエビデンスの創出を推進します。

今後は、検証された科学的エビデンスを順次「NALYSYS」の機能アップデートへと反映し、企業が根拠を持ってAI人事データを意思決定に活用できる環境を整えてまいります。

〈NALYSYS人事科学研究所 所長 関口 一騎のコメント〉

人事や採用において、人に対する「評価」にAIを活用する流れは今後さらに加速していくと考えています。一方で個人の人生やキャリアに大きな影響を与える領域だからこそ、AIの評価結果をそのまま判断に用いるのではなく、どのような場面で有効なのか、どのような限界があるのかを科学的に検証し、関係者が安心できるように適切な活用方法を明らかにすることが重要です。

AIを適切に活用することができれば、個人の適性や強みを客観的に引き出し、各人が自分らしく働ける組織環境を整える有効な手段となり得ます。NALYSYS人事科学研究所では、AIを用いた人材評価の多角的な検証を通じ、客観性と信頼感を兼ね備えたAI活用の推進に貢献してまいります。

◆関口 一騎のプロフィール

京都大学卒業後、エンジニアとして企業向け基幹システムの開発に従事。レバレッジズ株式会社に入社後は、プロダクトマネージャーとして「NALYSYSモチベーション管理」の立ち上げ・リリースを主導。その後も複数の人事領域プロダクトの開発を牽引し、NALYSYSの開発部長として開発組織を統括。

人事領域のプロダクト開発と顧客との対話を通じ、現場の課題への理解を深める。その中で、AIが個人の可能性を広げる一方、使い方次第ではキャリアや人生に負の影響を及ぼしかねないことを実感。この経験から、適切な活用には評価の妥当性や運用上のリスク

の検証が必要だと考え、科学的な検証とその成果の社会実装を目指し、2026年10月にNALYSYS人事科学研究所を設立し、所長に就任。

NALYSYS (<https://nalysys.jp/>)

NALYSYS(ナリシス)は、採用から労務DXまで、組織づくりをトータルで支援するAIプラットフォームです。人事のノウハウと成果に直結するデータを備えたAIが、採用・配置・マネジメント・労務といったあらゆる業務を高度化し、組織の改善を強力にサポートします。社員一人ひとりの特性やWILLに寄り添った最適な組織づくりを実現し、「社員が活躍し、辞めない組織」へと導きます。

レバレッジズ株式会社 (<https://leverages.jp/>)

本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階 /25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業、SaaS事業、M&Aコンサルティング事業など

「社会課題の解決」を軸に、IT、医療/ヘルスケア領域をはじめとした人材事業・SaaS事業、M&Aコンサルティング事業など、国や業界をまたいだ様々な領域でサービスを展開。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2025年度は年商1700億※を突破しました。業界を絞らないポートフォリオ経営と、各分野のスペシャリストが集うインハウスの組織体制で、時代を代表するグローバル企業を目指します。(※会計基準変更後)

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレッジズ株式会社 広報部
TEL:03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp